



児童相談所とその近接領域における家族療法・家族援助の実際 第33回研修会 in 山口

- 1 日程：令和8年（2026年）2月14日（土）～15日（日）
- 2 場所：山口県健康づくりセンター（山口市吉敷下東3丁目1-1）
- 3 参加資格：児童相談所や市町担当者、施設職員や学校等、児童や家族の支援を行っている方で守秘義務が守れる方
- 4 定員：200名程度
- 5 テーマ：「こどもまんなか その先へ」
- 6 研修概要（予定）

2月14日（1日目）12:15～16:45 ※終了後、希望者で懇親会あり

挨拶＆リエンテーション＆オープニングセッション グループワーク「私をふるわす物語」

分科会①「子どもの日々の生活を振り返る低いゴールから始めるLSW」才村眞理さん（ライフストーリーワーク相談室）

分科会②「機関・立場・職種間の連携を「TIC」で考える～トムとジェリーを目指して♪～」

吉村拓美さん（京都府福知山児童相談所）

分科会③「家族理解の特別授業：やまぐち編」団土郎さん（仕事場D・A・N）

2月15日（2日目）9:30～15:45 ※希望者でランチタイムセッションあり

分科会④「次の一手を考える！（対バリプラス）」菅野道英さん（そだちと臨床研究会）

衣斐哲臣さん（和歌山県児童心理治療施設）

分科会⑤「ジ。～事例の検討について～」岡田隆介さん（広島市児童相談所嘱託医）

宮井研治さん（京都橘大学）

分科会⑥「『児童相談所職員の採用・人材育成・定着支援事業』への参加から考える」

井戸美和さん（静岡県富士児童相談所）

早野仁也さん（浜松市児童相談所）

ランチタイムセッション「幸福の国フィンランドの児童福祉事情」アンティライネン知里さん(Finnobiru)

北谷多樹子さん（一般社団法人アソコラ）

全体会（講演&シンポジウム）『明日はもっといい日に、なるかなあ？』－ドラマを超える現場のリアル－

浅田浩司さん（元倉敷児童相談所長、葛飾区児童相談所 保護課長）

佐藤靖啓さん（港区児童相談所）

川畠 隆さん（そだちと臨床研究会）

- 7 申込方法：HPから申込下さい (二次元コード) ⇒

⇒<https://sites.google.com/view/jisoukazokukken33>

- 8 参加費：両日参加8,000円（1日のみ5,000円）

※懇親会：6,000円



【主催】

児童相談所とその近接領域における家族療法・家族援助の実際

第33回研修会事務局 <jisoukazokukken33@gmail.com>

【後援】

一般財団法人 山口県児童入所施設連絡協議会

